

のだネット通信



中核地域生活支援センター のだネット（千葉県委託事業・野田健康福祉圏域）
TEL 04-7127-5366 / FAX 04-7127-5367
〒270-0235 野田市尾崎840-32 / E-mail noda-net.kusunoki@nifty.com
<http://homepage2.nifty.com/noda-net/>

平成21年12月より、所長の山本が諸事情によりアドバイザーとなり、これまでアドバイザーだった相馬が所長を務めることになりました。体制が変わってもこれまで通り支援を続けてまいりますので今後ともよろしくお願い致します。

<のだネットの新しいスタッフです！>

私は、3年程福祉の世界から離れていましたが、縁あってH21. 11から中核地域生活支援センター・のだネットでお世話になることになりました。

「地域の人たちのため何ができるのか、どのように人と人を『つなぐ』というこの仕事をやっていけるのか」などの不安もありますが、いろいろな人たちとかわかれる仕事に誇りと楽しみを持って取り組んでいきたいと思えます。まだまだわからないことがあります。先輩に教えてもらいながら誠意をもって取り組んでいきますので、これからもよろしくお願い致します。

在宅障害児者コーディネーター 菊田 賢一

「サポーター研修会・のだ」のご報告

サポーター研修会は、平成21年11月18日（水）野田市中央公民館講堂にて、本年度最後の第4回研修会を開催し、「幼児期から思春期への対応」をテーマに田熊先生にお話をいただきました。

来年度については、紙面でお知らせしていきますので、よろしくお願い致します。
お忙しい中、参加していただいた皆様、ありがとうございました。

「認知症タウンミーティング」が開催されました

平成21年12月5日（土）に千葉県福祉ふれあいプラザにて「わかってほしい！若年性認知症」をテーマにタウンミーティングが開催されました。

第1部では、若年性認知症デイサービス「おりづる工務店」の取組が紹介されました。就労意欲はあるものの病状の進行により「できること」が少なくなっていく利用者をどう支えていくか...実践の様子が伝わってくるものでした。

第2部では「若年性認知症の人を支えるために」～現行の介護保険・社会システムで支えられるのか～をテーマにパネルディスカッションを行いました。

「ふるさとをください」-明日はみんなにくるんだよね！-映画上映会

精神障害に関する理解を深めて頂くため「精神障害者の家族支援事業」により映画上映会を開催することになりました。

障害者たちが作業所としてクリーニング屋を始めたことに、町内会で反対に立ち上がる父と作業所を応援しようとする娘。父と娘の対立はどうなるのか？これを見守る街の人々や、作業所の関係者を巻き込んで、笑いと涙に満ちた物語が繰り広げられます。美しい自然と優しい心にあふれる和歌山でのロケーション。ハートフルな映像は、観る人の心を癒してくれるでしょう。

日時：平成22年2月14日（日）10時～・13時～

（14時半～映画鑑賞者による座談会あり）

会場：野田市役所 8階 大会議室

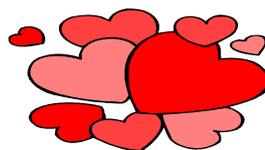
主催：野田市心の健康を守る会/こころネット・ハートゆう

【連絡先】

地域活動支援センターさくら

TEL:04-7124-6285

参加費無料・申込不要



世界自閉症啓発デーイベント

星の国から孫ふたり～「自閉症」児の贈りもの

映画上映会のお知らせ

2007年、国連は毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」としました。この日を中心に、世界各地で自閉症に関する啓発の取り組みが行われます。日本では「世界自閉症啓発デー」に加え、4月2日～8日までを発達障害者啓発週間」として各地で様々なイベントが開催されます。その一環のさきがけとして、自閉症の孫たちとの実体験を綴った著書をもとに映画化された『星の国から孫ふたり』が上映されます。彼らの日常を通して、自閉症のこと、周囲との葛藤やふれあいがユーモラスにそして愛情たっぷりに描かれています。ぜひ皆様にご覧いただきたいと思えます。

日時：平成22年2月6日（土）11:00～・14:30～

（各回とも上映前に慎坪監督の舞台挨拶を予定しています）

会場：けやきプラザ ふれあいホール（JR常磐線我孫子駅南口徒歩1分）

チケット料金：前売り 大人・高校生800円（当日1000円）

小・中学生500円（当日600円）

チケット購入・問い合わせ先：★星の国委員会

TEL&FAX04-7187-0875、E-mail:n-daitoujima@ipone.ne.jp

★NPO法人自閉症サポートセンターTEL&FAX04-7105-7299

不在の時、CAS東葛飾TEL&FAX04-7165-2515、E-mail:cas@mue.biglobe.ne.jp



<千葉県からのお知らせ>

千葉県では、「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」に基づいて、障害者差別に関する相談窓口を設置しています。相談は無料です。遠慮なくご相談ください。

相談窓口(受付日時:月～金曜日の9時～17時 祝日、振替休日除く)
相談専用電話:野田健康福祉センター内 04-7123-4418
又は、千葉県健康福祉部障害福祉課 専用電話:043-223-1020、1019
FAX:043-222-4133 Eメール:sjourei@mb.pref.chiba.lg.jp

ハンディある人たちの働く場「つくしんぼ」で ミニコンサートが200回目になります！！

市役所が平成5年5月に現在地へ移転して以来、障がいのある人たちが働く場として1階の一角で喫茶店「つくしんぼ」が運営されています。オープン翌月からすべてボランティアで始まったミニコンサートが会を重ねてこの1月に200回を迎えることになりました。1月は8日は終了しましたが、2月は12日金曜日12時半から記念コンサートが行われます。2月12日はフルートの後藤知子さんをはじめ、辺見真由美さん他ソプラノ、ピアノで演奏が行われます是非足をお運びください。



電車大好き 障がい者の 鉄道自慢展

日時:平成22年2月23日(火)～3月1日(日)
場所:けやきプラザ第2ギャラリー(けやきプラザ2階)
(JR我孫子駅南口徒歩1分)
主催:沼南育成園サポートセンター
千葉県発達障害者支援センター(CAS)

賞:自慢大賞1点、各部門賞1点、特別賞数点
応募:障がい児・者
(手帳の有無、年齢は問いません 児童歓迎)
一般(年齢は問いません)
締切:平成22年1月31日

■問い合わせ
沼南育成園サポートセンター
市岡 武 090-3134-4936
ichitake@nifty.com



★締切間近ですが...作品を募集しています！！
●写真の部:
障がい者...サイズ自由、おひとり様3点以内 組み写真は3組まで 鉄道関連ならなんでも可 児童大歓迎
一般...障がい者と鉄道関係の関係した写真
サイズ自由、おひとり様3点以内
●絵画・イラストの部
障がい者...サイズ自由、おひとり様3点以内
●その他の部
鉄道関連グッズ 鉄道紀行文、鉄道に関連したものならなんでもOK